

開館時間 9～17時(入館は16時30分まで)

休館日 月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)  
年末年始(12月28日～1月4日)  
そのほかに臨時休館日があります。  
内面のカレンダーをご参照ください。

観覧料 (特別観覧期間中を除く)

区分	個人	団体
一般	400円	350円
高校・大学生	300円	250円
小・中学生	200円	150円

①特別展開催中は、常設展のみの見学も観覧料金が変わります。ご注意ください。

②下記に該当する場合は無料となります。

未就学児、65歳以上、外国人観光客および付き添いのボランティアガイド、身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい保健福祉手帳の所持者および付き添い人、土曜日に入館する県内小学・中学・高校・特別支援学校生、県内の小学・中学・高校・特別支援学校生が教員の引率で入館。  
それぞれ証明するものの提示が必要です。

### 施設のご案内

駐車場(無料):約40台駐車可能

ホール(無料):県内遺跡分布模型・ビデオライブラリー

情報コーナー(無料):図書資料の閲覧・遺物に触れるコーナー

ミュージアムショップ:当館オリジナルグッズ・図録や報告書等の販売

コインロッカー(100円硬貨返却型)・車いすの貸出(無料)・FREE Wi-Fi・

バリアフリートイレ(オストメイト・おむつボード等)



## 奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館

### 展覧会のご案内



土馬 明日香村島庄遺跡

2022年10月  
▶▶ 2023年3月

THE MUSEUM,  
ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA  
NARA PREFECTURE



奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館  
〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町50-2  
TEL(0744)24-1185 FAX(0744)24-1355  
URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>

# 展覧会のご案内 2022.10~2023.3

令和4年度秋季特別展

## 宮廷苑池の誕生 ～飛鳥京跡苑池から日本庭園へ～ 会期：10月8日(土)～12月4日(日)

史跡・名勝 飛鳥京跡苑池の史跡整備のための発掘調査が一段落し、およその姿が明らかとなってきました。政治・文化の中心であった飛鳥宮の苑池は、それまでの伝統的な二ツ(庭)から発展し、海外の影響を受けながら、宮殿附属の「宮廷苑池」として、はじめて本格的な庭園に整備され、以後の日本庭園に決定的な影響を及ぼしたと考えられます。本展覧会では、発掘調査で明らかになった飛鳥京跡苑池に焦点をあてながら、庭園の成り立ちや、庭園での儀礼や宴会などのようをご紹介します。



飛鳥京跡苑池南池流水施設

【研究講座】 於：橿原考古学研究所講堂

日時：10月16日(日)、11月6日(日) 各日13時より(12時開場)

第1回：「飛鳥時代の宮廷庭園 飛鳥京跡苑池」

鈴木一議 奈良県立橿原考古学研究所指導研究員  
「王宮・王都史からみた飛鳥宮跡と苑池」  
林部 均 国立歴史民俗博物館教授

第2回：「飛鳥京跡苑池出土木簡再考」

鶴見泰寿 奈良県立橿原考古学研究所資料係長  
「古代の苑池と政務・儀礼・外交」  
田島 公 東京大学史料編纂所教授

【特別講演会】 於：奈良県社会福祉総合センター大ホール

日時：11月23日(水・祝) 13時30分より(13時開場)

テーマ「日本と西洋の古代庭園」

本中 眞 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所所長  
青柳正規 奈良県立橿原考古学研究所所長

同時開催 【壬申の乱ゆかり地連携探訪展】  
関連展示 壬申の乱と武器



### 常設展 「大和の考古学-目で見える日本の歴史-」

橿原考古学研究所は1938年より奈良県の遺跡調査を手がけてきました。常設展示では、旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代、飛鳥・奈良時代、平安～室町時代の遺跡から出土した考古資料を時代別に展示しています。日本考古学を代表する奈良県出土の実物資料をとおして「目で見える日本の歴史」をご覧ください。

### 特別陳列 「迎春の祝事」 ほぎごと

会期：2022年12月17日(土)～2023年1月15日(日)

新年を迎えるための「祝い」や「祈り」。お正月にまつわる歴史にふれて頂き、素晴らしい一年になるようお願いを込めた展示です。

### 特別陳列 「豪族と渡来人-高取の古墳文化-」

会期：2023年2月4日(土)～3月21日(火・祝)

古墳の出土品から高取町に関わりの深い豪族や渡来系集団を紹介します。  
【講演会】 於：橿原考古学研究所講堂  
日時：2023年2月19日(日) 13時30分より(12時開場)

### 第6回 考古学写真甲子園

### 「古墳のある風景」を撮ろうⅣ

空のさまざまな表情と古墳がつくる風景の写真を募集します。  
対象：学生個人(小・中学生、高校・大学生、通信教育、専門学校生等含む)  
締切：2023年1月11日(水)必着  
作品展：2023年2月19日(日)～3月21日(火・祝)

## 2022年度 展覧会カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
10月							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
11月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
12月				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							
2月			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28								
3月			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					

宮廷苑池の誕生

迎春の祝事

豪族と渡来人

休館日

※展覧会の開催準備等によって休館日が変わることがあります。詳細は当館ホームページまたはフェイスブックをご覧ください(随時更新)。